

## 資料11-15 平成18年度 調査・情報提供事業

### 1. バンコク中心部水質浄化計画調査フォローアップ(ICETT 自主事業)

内 容	対 象 国	調 査 期 間	備 考
J B I C委託事業で実施した調査は1年に満たない短期間であったため、設備のメンテナンス方法と効率を改善する点がある。このフォローアップ調査は、BPとNCSの1年間の運転を通して効率化を確立し、恒久設備への改造と運転の改善をすることを目的とした。	タイ	現地調査：4/17～4/22	

### 2. CDM新規事業調査(ICETT 自主事業)

内 容	対 象 国	調 査 期 間	備 考
新規事業の核としてCDM(クリーン開発メカニズム)事業の実施について検討する。ベトナムのガラス工場省エネについてCDM事業化を検討した。	ベトナム	現地調査：H19/1/30～2/3	

### 3. 地球環境国際研究推進事業(経済産業省補助事業)

事 業 名	内 容	対象国	実施期間	備考
国際研究交流事業	国際エネルギー機関(IEA)／気候変動防止技術イニシャティブ(CTI)等の先進国を中心とした国際機関、研究機関等との連携を図り、温暖化問題の早期解決に向けた人的交流、情報交流等を進めることを目的として、気候変動枠組条約締約国会議等の開催に合わせて、CTIサイドイベント等を開催した。また平成15年度より日本が担当しているCTI事務局として執行委員会の企画運営、CTIウェブサイトの保守管理等を行った。		サイドイベント： 5/18(ドイツ)、 11/9(カナダ) 執行委員会： 4/6～4/7(イギリス) 10/21～10/22(ドイツ) H19/3/16～3/17(イギリス)	
環境技術移転普及促進のための人材育成事業	中国甘粛省を対象に、CP(クリーナー・プロダクション)などの普及を通じて環境改善と生産性向上を推進するため、中国のカウンターパートと共同で以下の事業を行った。 ①トレーナー研修(CPの普及促進を担う人材の育成：3回) ②モデル企業でのCPデモンストレーション事業 ③日本でのスタディ・ツアー(2回) ④情報普及およびCPの啓発 ・フォーラム／セミナー／ワークショップの開催 ・諮問委員会、関係者会議の開催 ・CP監査報告書審査会議 ・ホームページ作成・公開 ・リーフレット作成・配布 ・CPガイドライン作成・配布	中国	【トレーナー研修・CPデモンストレーション事業】 第5回：5/22～5/26 課題5：6/26～6/30 第6回：8/21～8/25 第7回：11/13～11/17 CPデモンストレーションフォローアップ：H19/1/10～1/12 【スタディ・ツアー】 政府・企業経営者：6/12～6/16 トレーナー等：9/11～9/15 【情報普及およびCPの啓発】 フォーラム：8/1 セミナー：8/2 CP監査報告書審査会議：H19/2/12～2/13 ワークショップ：H19/2/7, H19/2/8, H19/3/15 関係者会議：H19/3/16	

事業名	内容	対象国	実施期間	備考
APECバーチャルセンターを活用した環境技術国際協力推進事業	APEC-VC間の連携を効率的に行い、途上国における二酸化炭素排出量の削減等の地球温暖化防止に貢献することを目指し、①環境技術情報の交流促進、バーチャルセンター・ネットワークの機能強化、②国際共同事業の実施、③VCサーバーの維持管理を実施した。		ワークショップ： 11/2～11/3 (ベトナム)	OSUアジア環境技術及び先端技術交流支援センターへ委託
CTI国内ワークショップ	政府代表者を招聘し、GHG排出量削減と持続可能な開発に向けた国際的な活動に対する理解を深めると共に、エネルギーと資源利用の効率化について、各国の取り組みや先進諸国の施策及び対策事例について検討した。また、今年度は、フォローアップ調査を実施し、対象国の技術移転の可能性に係る事例研究を検討した。	インドネシア、フィリピン、ベトナム	7/31～8/4(ICETT)	*短期国内受入研修に掲載
地球環境保全のための環境管理能力強化支援事業	ベトナムの地方政府の環境管理能力強化のため、地方における環境管理の実情を調査した。その結果を関係者会議で共有するとともに、その結果を踏まえて、ベトナム北部4省（バックザン省、ハナム省、ハイズオン省、ビンフック省）の環境担当行政官、工業省職員を対象に、現地での研修、日本でのスタディ・ツアーを実施した。 ①現状把握調査（2回） ②現地での研修（3回） ③日本でのスタディ・ツアー（2回） ④関係者会議（2回）	ベトナム	①4/16～4/21、 5/21～5/31（ベトナム） ②8/21～8/25、 10/16～10/20、 H19/1/15～1/19、 (ベトナム) ③11/13～11/17（日本） ④6/29、H19/2/28	
環境技術移転普及促進のための人材育成事業-II	フィリピンにおける特定地区における地方行政官（技術者）の技術移転能力及び環境施策能力の強化ならびに中小企業の環境・経済パフォーマンスを向上させることを目的とするため、クリーナープロダクション（CP）及びエネルギー効率（EE）に係る包括的な事業を展開した。 ①関係者会議（リフレッシュ会合）の開催 ②トレーナー研修（CP・EEの人材育成） ③セミナー・ワークショップの開催 ④モデル企業におけるCP・EEデモンストレーション事業 ⑤国際会議における現状報告 ⑥日本への招聘事業：成果報告・事例研究 ⑦ホームページ作成・Eグループの構築 ⑧プロジェクトアセスメントレポートの作成 ⑨CP・EEマニュアルの作成	フィリピン	①5/30～5/31 ②5/30～5/31 ③8/7～8/26 ④8/28～10/17 ⑤H19/01/31～2/2 ⑥H19/2/12～2/17 ⑦～H19/3/20 ⑧～H19/3/20 ⑨～H19/2/20	
地球温暖化防止のための国際共同研究シンポジウム	国際共同研究による温暖化防止対策技術の研究開発の成果を発表するシンポジウムを東京で開催し、成果の普及、学識経験者による評価を実施し、研究開発成果の向上を目指した。発表件数は7件。		10/23	
CTI環境技術移転セミナー	温室効果ガス排出削減に寄与するため、気候変動防止技術イニシアティブ（CTI）活動の一環として、技術情報提供、人材育成に資するセミナーを海外で開催した。		中東欧セミナー： H19/3/19～3/20（オーストリア・ウィーン） アジアセミナー： H19/3/7～3/8（インド・ニューデリー）	
アジア太平洋地域環境技術開発・移転事業	オーストラリア、中国、インド、日本、韓国、アメリカが推進する「クリーン開発と気候に関するアジア太平洋パートナーシップ」の活動の一環として行われるタスクフォース（TF）会議等の運営業務を実施した。 ①クリーン化石TF会議 ②セメントTF会議及びステークホルダー会議 ③鉄鋼TF会議 ④電力ピア・レビュー ⑤国内普及シンポジウム	①東京都 ②中国・西安市 ③東京都、インド・コルカタ ④兵庫県、東京都 ⑤名古屋 東京 福岡 仙台 大阪	①7/20～7/21 ②9/20～9/22 ③9/27～9/29、 H19/3/14～3/16 ④H19/4/16～4/20 ⑤H19/2/19 H19/2/22 H19/2/27 H19/3/5 H19/3/14	

#### 4. 天津経済技術開発区（TEDA）委託調査事業

事業名	内容	対象国	実施期間	備考
TEDA化学工業区 起步区を対象とした 調査事業	TEDA管理委員会との委託契約に基づき、同区化学工業区起步区における環境管理システムの構築をテーマに同区の現況を調査研究し、日本が有する環境対策技術等に関する情報等を活用しつつ、環境対策技術、環境管理推進体制、施策のあり方等々を提言し、同区の環境に調和したシステム構築に関する共同事業を行った。 ①公害防止協定、災害防止協定について ②共同組織体について ③化学工業区における共同化事業 ④地域との対話 ⑤環境教育 ⑥環境モニタリング ⑦循環型社会とCP ⑧省エネ対策 ⑨節水対策等	中国	第1次調査： 4/25～4/30 第2次調査： 7/4～7/9 第3次調査： 11/5～11/10	

#### 5. NPO法人 JRCM産学金連携センター再委託事業

事業名	内容	対象国	実施期間	備考
製造現場・経営現場 における環境マネジ メントを支える人材 育成システムの開発	社会人を対象とした、環境マネジメント工学講座に必要な教育プログラムの一環として、「映像等コンテンツの作成」を行った。		4/3～H19/2/28	

平成18年度 交流・普及啓発事業

事業名	内 容	期 間	備 考
エキサイト四日市・バザール2006への出展	四日市市で開催されたバザールに出展し、ICETTの活動状況の紹介等を行った。(平成7年から参加)	4/8~4/9	エキサイト四日市・バザール実行委員会主催、他共催
こどもかんきょう体感フェア2006への参加	子供を対象に環境保全活動への参加・体験の場を設けて鈴鹿山麓リサーチパークで開催されたイベントに参加し、ICETTの活動状況の紹介等を行った。	7/29~7/30	三重県主催
メッセなごや2006~環業見本市への出展	ポートメッセなごやで開催された「環境を基軸とした産業」を目指した「愛・地球博」の後継イベントに出展し、環境保全への啓発を行った。	10/19~10/21	メッセナゴヤ実行委員会主催
グローバルフェスタ JAPAN 2006への出展	日比谷公園で開催された国際協力の入り口としての「知るから行動する」をテーマとしたフェスタに出展し、ビデオ、パネル展示、パンフレット配布を行い、ICETTの事業紹介を通じて環境保全・技術移転の重要性をPRした。	9/30~10/1	グローバルフェスタ JAPAN 2006 実行委員会主催
子ども地球環境塾の開催	四日市市内の子どもを対象に、環境保全の重要性を認識してもらうために、環境問題に関する講座(ワークショップなど)及びICETTで研修中の海外研修員との交流を実施した。	10/21~10/22 H19/3/17~3/18	四日市市委託
ICETT環境講演会の開催	四日市市文化会館において、作家C. W. ニコル氏による「森から未来をみる」と題した環境講演会を開催した。	10/25	自主事業
国際貢献フェスタ in みえ 2006への出展	アスト津で開催された国際貢献フェスタに出展し、パネル展示によりICETTの活動状況の紹介等を行った。	11/18~11/19	三重県・国際貢献フェスタ in みえ 2006 実行委員会、他共催
機関誌「ICETT」の発行	情報発信手段としての機関誌「ICETT」の47、48号を発行した。		
ニューズレターの発行	研修修了者のネットワークづくりの一環として、ニューズレター「ICETT NEWS」の15号を発行した。(英語版、中国語版)		